

明治18年行幸（岡山区内） 随員の宿割

『明治大帝岡山行幸史』、「御巡幸之節諸事控」（国富家文書）による

北白川宮能久親王（東京鎮台司令長官・陸軍少将）および鷹司道熙（東京鎮台歩兵中尉、公爵）	紙屋町	国富大三郎
伊藤博文（参議・宮内卿、伯爵）他5名	野田屋町	池田政和
芳川顕正（内務大輔）他5名	西中山下	武田庄次郎
松村淳蔵（中艦隊海軍少将）他3名	可真町	早川啓次郎
金井之恭（内閣大書記官）他4名	山崎町	西崎平吉郎
徳大寺実則（侍従長、侯爵）他1名	山崎町	佐々木善三郎
杉孫七郎（宮内省二等出仕兼内蔵頭・皇太后宮太夫）他2名	西田町	難波二郎三郎
伊東方成（一等侍医）他5名	上之町	守安文太郎
堤正誼（宮内大書記兼皇太后宮亮）他7名	石関町	若林信次郎
米田虎雄（侍従陸軍歩兵中佐）他5名	弓之町	内田多実
堀河康隆（侍従、子爵）他5名	上出石町	難波関造
桜井安定（内蔵寮一等属）他3名	下出石町	大久保虎吉
久米井隆吉（宮内省内膳課三等属）他11名	弓之町	礮田鹿次郎
秋吉金徳（宮内省内匠課四等属）他9名	紙屋町	水田源吉
谷村一正（宮内省内匠課一等属）他15名	下出石町	大久保石衛
小笠原武英（宮内省内庭課御用掛準奏任）他6名	中出石町	岡上佐太郎
中野義直（宮内省内庭課六等属）他4名	中出石町	福岡鹿三
林有隣（宮内省内庭課一等使人）他15名	中出石町	人見荘次郎
山口融（宮内省御厩課一等属）他32名	上之町	三田信
茨木歩兵大佐 他4名	栄町	佐藤猪三郎
塚本歩兵少佐 他3名	上之町	岩城熊蔵
岩淵歩兵中尉 他2名	上之町	日下亀三郎
梅澤歩兵大尉 他5名	石関町	井上查像
橋本騎兵中尉 他18名	弓之町	岡本重勝
海軍軍楽隊 19名	山崎町	赤木寿次郎